



益特だより

令和6年度 第2号

校長挨拶

早いもので、今年も暮れようとしています。皆さまにとってどのような1年だったでしょうか。今年も本校の教育に御理解・御協力をいただきまして誠にありがとうございました。

7月には、「ましとくボランティアスクール（学校支援ボランティア養成講座）」を開講し、地域の方々に参加をしていただきました。ましこ祭（学校祭）にも参加をしていただき、本校の児童生徒とのふれあい等をとおして、本校や児童生徒について理解を深めていただきました。児童生徒にとっても関わりの中でたくさんの学びがありました。

ボランティアスクール開講の際、参加者に「ボランティアの手話を知っていますか？」と尋ねました。皆さんはご存じでしょうか。

ボランティアの手話は、まず両手をチョキにして下に向けます。その指を足に見立てて前に向かって同時に動かします。 ※学校ホームページ「校長室から」に動画をアップしますね。

この手話には、「未来に向かう」「（一方的な支援ではなく）ともに進む」という意味が込められています。このような気持ちでボランティアに臨んでいただきたいと参加者をお願いをしました。

今後も、未来に向かって、地域の方、ボランティアの方、保護者等の方と教職員が手を携えて進んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

健康指導部

避難訓練・引渡し訓練を実施しました。強い地震が発生し、その影響によりスクールバスと公共交通機関の利用ができなくなってしまったという想定をし、保護者の方に学校まで児童生徒の迎えに来ていただきました。児童生徒は、緊急地震速報が鳴るとすぐに、机の下にもぐることができました。

今回行われた訓練は、災害時に保護者の皆様へ安全に、確実に児童生徒を引渡しするためのものであり、保護者の皆様の御協力のもと、年に一度行っています。万が一の事態に備え、今後とも継続していきたいと思っています。



渉外部

渉外部では、保護者と協力して、保護者同士・地域とのつながりを大切にしなが児童・生徒の充実した学校生活のために専門委員会や地区活動などのPTA 活動を行っています。

専門委員会の一つの「環境委員会」では、児童生徒の教育環境や教育機器の充実を図ることを目的としてベルマークの回収・集計作業を行っています。

地区活動では、福祉施設の見学や事業所での食事会、公園のクリーン作戦、消防署の見学などを行っています。保護者間の交流や地域社会と触れ合う機会となり、つながりを感じながら活動をすすめています。

児童生徒指導部より

児童生徒が安心・安全に学校生活を送るための支援として、今回は2つの取組を御紹介します。

○交通安全教室について

年に2回学部ごとに行っています。今年度は交通指導員の講話、DVD やアニメ動画でクイズ形式での交通ルール理解、模擬信号機での交通体験、校庭での自転車走行練習、近隣道路の歩行体験、くらし安全安心課交通安全担当者の講話と自転車シミュレーションの体験など、それぞれの段階に合わせた内容で交通安全理解の学習をしました。

○交通問題ゼロの会

主に高等部の生徒が学校代表として、年に3回参加しています。芳賀郡市内の高校生と一緒に交通問題についての講話を聞いたり、「ザ・ビッグエクストラ真岡店」で交通安全啓発活動をしたり、自校の交通課題について考え、発表したりしています。



お知らせ 随時学習の様子を本校のホームページで紹介しています。どうぞ御覧ください。

URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/mashikotoku/>



お問合せは… 栃木県立益子特別支援学校
芳賀郡益子町七井3650
Tel 0285 - 72 - 4915 Fax 0285 - 72 - 7895

【学校案内図】

